

## 随意契約理由書

1 業 務 名	新会計情報システム改良業務（平成 30 年度）
2 業 者 名	阪神高速技研株式会社
3 随意契約理由	<p>本業務は、工事契約情報を利活用する部門システムにおける入力作業の業務効率化及び誤入力防止を図ることを目的に、新会計情報システムで保持する工事契約情報を他の部門システムで利活用できるよう出力データの設定及び出力方法等の改良を行うものである。</p> <p>本業務の適切かつ効率的な実施のためには、当社の工事契約情報等のデータを取り扱う情報システム群とその仕様に精通し、情報システム群の連携を行う能力を有した上で、当社の意図を的確かつ迅速に反映し、本業務を適切かつ効率的に実施するノウハウを有することが必要である。</p> <p>阪神高速技研(株)は、当社の経営戦略、方針に基づき、当社のグループ会社として、当社と一体となって業務を実施するために設立された会社であり、当社の新会計情報システムを運用管理しており、当該システムの仕様を熟知しているばかりでなく、本業務に求められる要件である特殊な知識（工事契約情報等のデータを取り扱う情報システム群とその仕様の熟知）、能力（情報システム群の連携）及び実績を有していることから、本業務を適切かつ効率的に実施するノウハウを有する唯一の者であると認められる。</p> <p>よって、阪神高速道路株式会社契約規程第 2 条第 2 号の規定により随意契約とする。</p>
阪神高速道路株式会社契約規程第 2 条第 2 号の規定による。	